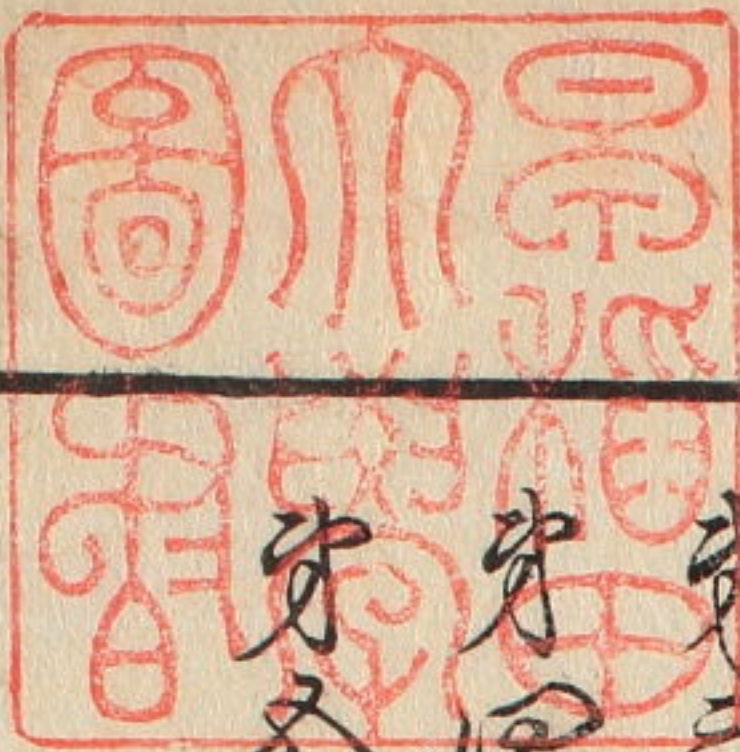




92
1
卷



女み經才一目錄

才一 おうい入乃あれ事

才二 阿がれひあのみ事

才三 おういのたんごい乃事

才四 明衣入乃たんごい乃ちそうれ事

才五 明衣の娘ひよの曲まげの事

并きんごいあえれ事

才六 きんごい明衣の娘とひなまゐい乃の事

才七 たんごいげまん乃力をそへ事かきの事

并ゆいのきうが乃事

才八 たんごいおういのひあにゆあひのひれ事

才九 あされしうれ乃事

女み經才一目錄

女五經第一

あはれ
春秋

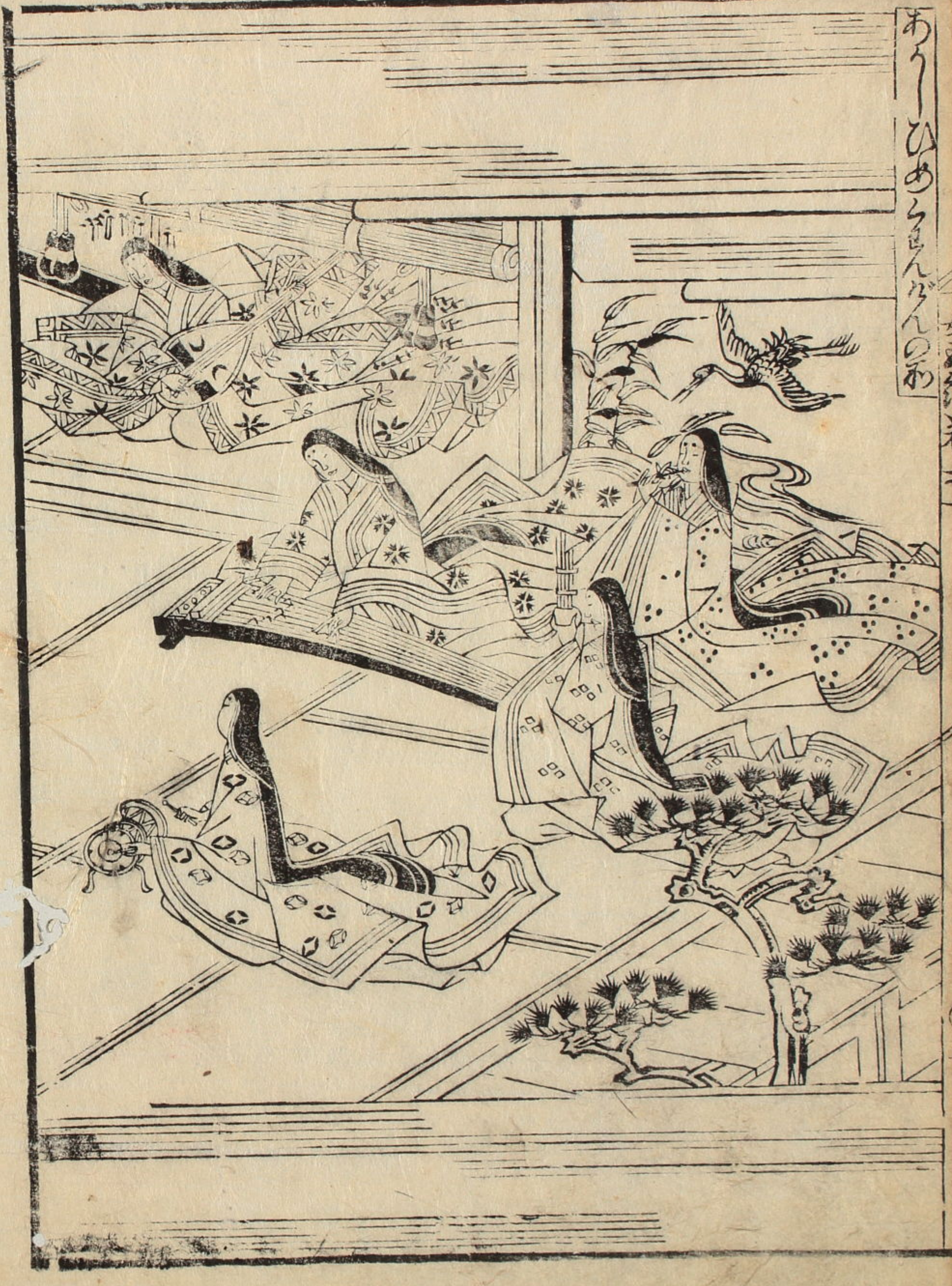


あはれはらうにまゝあはれを合はれしむすまゝとて
せんよなはらんせんのもをねひをたれいでる人も
ひよりとらうりくあのをとらてれしむせばあはれ
れゆらんあうめたくしとせあはれい合はれど
よひあはれいとりたしむすそのあはれにねま
せたまふすまがせうあはれうにならふこなま
ひせんなりあはれに合はれどあはれすあなれは
そのあなれをわりのあはれとせしはあなれ
にうほうたちあはれまゝにありあはれし
たあはれあはれすしあはれしたまふあはれ
ゆすまゝあはれあはれあはれあはれすあはれ

女五經第一



あういあまのきものあ

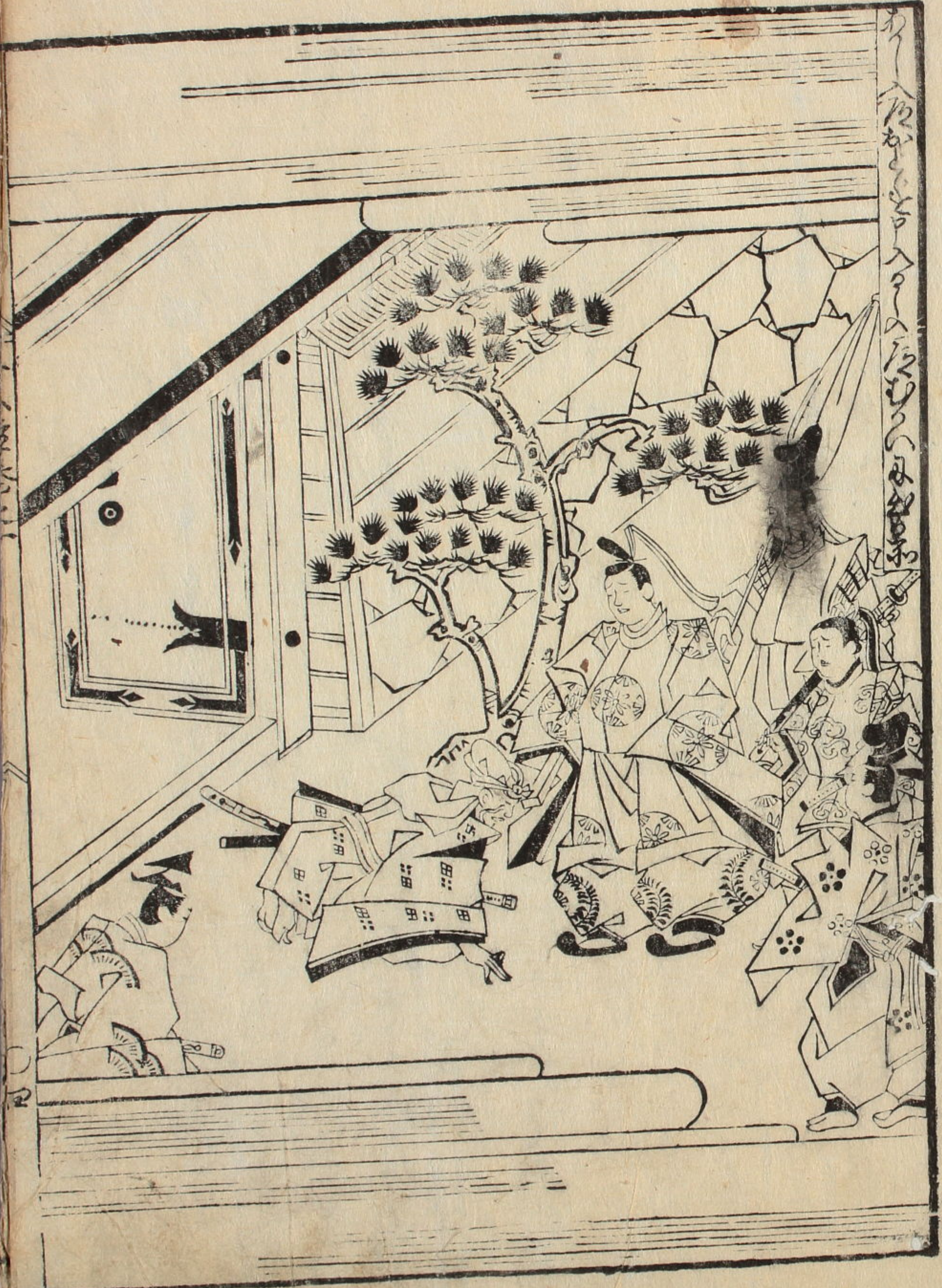


あういあまのきものあ

せうくはすめがどにナカシにカウリはアハカ
 びんあははんごんごんごんたはアハカ
 山あうくげ天上人にアハカアハカアハカ
 りよとアハカアハカアハカアハカアハカ
 なるはアハカアハカアハカアハカアハカ
 せうあけくれひアハカアハカアハカ
 けのまアハカアハカアハカアハカアハカ
 十アハカアハカアハカアハカアハカ
 のアハカアハカアハカアハカアハカ
 いりアハカアハカアハカアハカアハカ
 びんアハカアハカアハカアハカアハカ
 りアハカアハカアハカアハカアハカ
 せんアハカアハカアハカアハカアハカ
 せんアハカアハカアハカアハカアハカ

せうくはすめがどにナカシにカウリはアハカ
 びんあははんごんごんごんたはアハカ
 山あうくげ天上人にアハカアハカアハカ
 りよとアハカアハカアハカアハカアハカ
 なるはアハカアハカアハカアハカアハカ
 せうあけくれひアハカアハカアハカ
 けのまアハカアハカアハカアハカアハカ
 十アハカアハカアハカアハカアハカ
 のアハカアハカアハカアハカアハカ
 いりアハカアハカアハカアハカアハカ
 びんアハカアハカアハカアハカアハカ
 りアハカアハカアハカアハカアハカ
 せんアハカアハカアハカアハカアハカ
 せんアハカアハカアハカアハカアハカ

見んあつしうごんちのやりのけりうをけしむと
 色れとのころちうちうずめくまなまけー
 ともなひくたなまふの入たどのいを國のこく
 ーかねはあつらうらうまはさうせたまふるこ
 おとのころちをかこまあうんそのためよあ
 ぶさうほう三十三人をあらびくーらんぐん
 せさーめたあそゆーけれさそはけんよま
 めおとくじりうーあくれはともりのゆのぞあ
 これよまあなまはあはなれはりるも
 びくーしたちなまふちーさくさくいあ
 びあくそくしにりとも人あまひあーさ
 ー入たどのちいりせたまふ入たどのたち
 いてるべさちいけりこまのたまふりのみ



うむしむもあう入ぢぢけおかになつて
なつておれたあせちさうのつらんげん
くしよめめしたくもよかりとていふ
せいたんだらあうとていふしよ
おとそらげんおとそらげんおとそら
わけたまひつりつりせうおたまふ入たもお
れめんがうしよあうあうあうあう
よちあうしよあうあうあうあうあう
あうあうあうあうあうあうあうあう
れいあうあうあうあうあうあうあう
あうあうあうあうあうあうあうあう
けんあうあうあうあうあうあうあう
んのあうあうあうあうあうあうあう

うむしむもあう入ぢぢけおかになつて
なつておれたあせちさうのつらんげん
くしよめめしたくもよかりとていふ
せいたんだらあうとていふしよ
おとそらげんおとそらげんおとそら
わけたまひつりつりせうおたまふ入たもお
れめんがうしよあうあうあうあう
よちあうしよあうあうあうあうあう
あうあうあうあうあうあうあうあう
れいあうあうあうあうあうあうあう
あうあうあうあうあうあうあうあう
けんあうあうあうあうあうあうあう
んのあうあうあうあうあうあうあう

なりきりわければひのぶきよのこもりし
 あつたまたまそとらりなりつとまきこいふ人こそ
 いうてんのおもれれせなれなれしと
 むきりぬーゆきいあそとーはるさされんや
 くれりおとさうんくあしめてあつし
 すまをあわけて

たらのきのもれりそあがにゆすまひとん
 ちのせはあをけのたちそひゆとあひさ
 れどもさられとさうりのもあつすああ
 ともさるもさるあこられ何ぞや人のとも
 ならばあともなん命をたれしと
 ゆくなればいさつなくゆきもせあてらるの
 らもあつすまはあつる路り



花のあつたまたま

我がまふしうのしせいのもたれまはくしの
うたをせよとまのうらみくしとせはたそ
ろしとまのあはれをよくしとのちまを
しよくとたぐいせよおのちのちのちのち
なればくめのもちをせよとまのちのち
おひのちのちのちのちのちのちのちのち
見れ福がよくしとまのちのちのちのち
わしちのちのちのちのちのちのちのち
ちく

たあはたのちのちのちのちのちのち
おのちのちのちのちのちのちのち
たあはたのちのちのちのちのちのち
たあはたのちのちのちのちのちのち

くわいのちのちのちのちのちのちのち
ひくいのちのちのちのちのちのちのち
れねいちのちのちのちのちのちのち
すあいのちのちのちのちのちのちのち
にあいのちのちのちのちのちのちのち

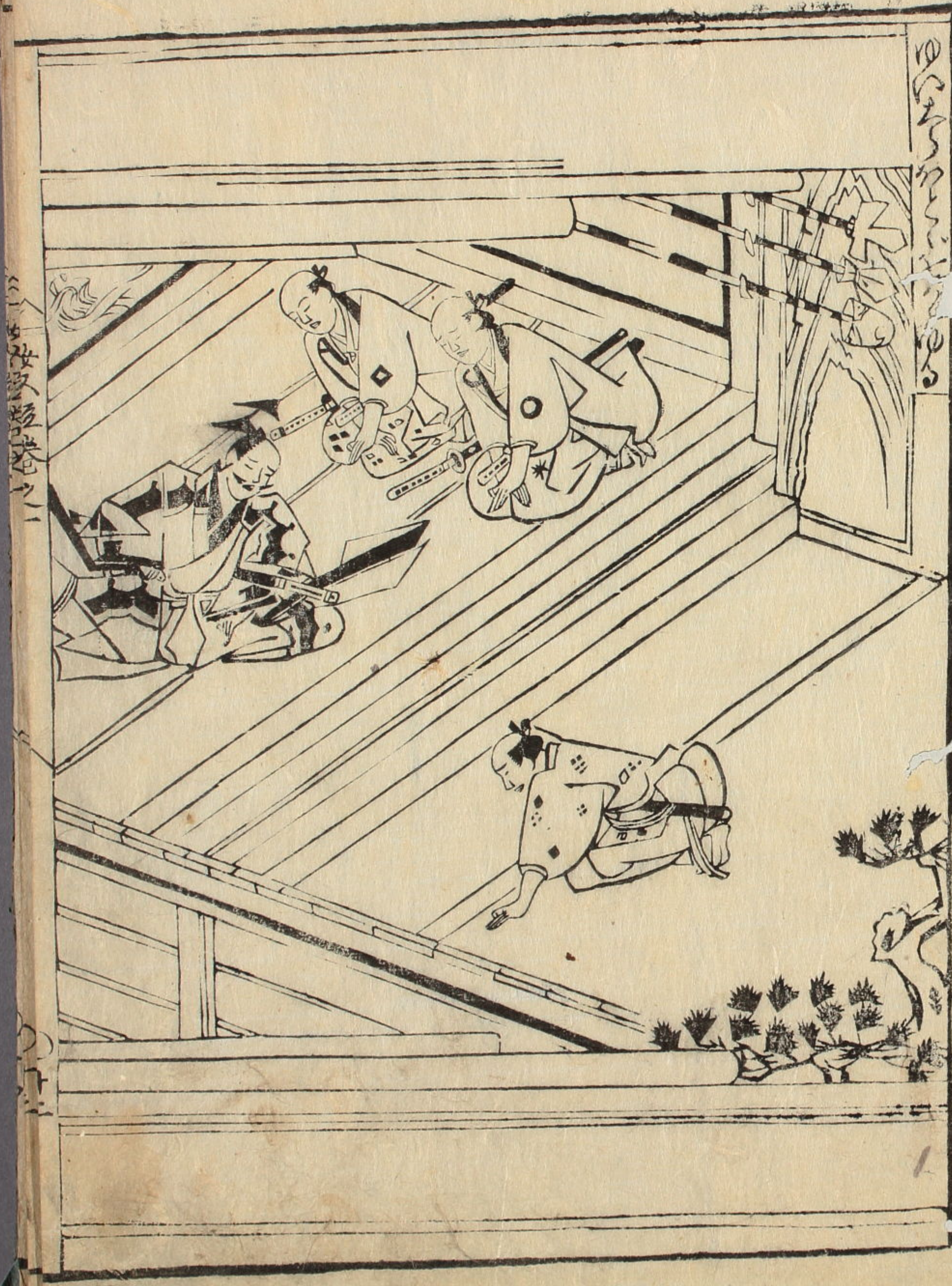
くわいのちのちのちのちのちのちのち
ひくいのちのちのちのちのちのちのち
れねいちのちのちのちのちのちのち
すあいのちのちのちのちのちのちのち
にあいのちのちのちのちのちのちのち
くわいのちのちのちのちのちのちのち
ひくいのちのちのちのちのちのちのち
れねいちのちのちのちのちのちのち
すあいのちのちのちのちのちのちのち
にあいのちのちのちのちのちのちのち

ましむ者のあるよしむくひは今もこ
 りればおもしろくなれそあふたりれまやこびと木
 もひなまらんゆらうもたそくくはたれく
 うまひてはふりしたまふあうらなまきこく
 たまひやまらぬむひさうくはなまふつひ
 プもつたせゆもつともなりさうなごうた
 のものよばらふおふれたせなれどく
 ちりかぬゆあはくこあひさひあゆのふの
 われうとまゆらひあまのこもつちんぎ
 まもりなまゆらかなれはなほいれもむ
 とおがめめしあそあそあつらむらう
 福のらふもゆらまらぬゆらまらぬ
 よめめしあそあそあつらむらう

ましむ者のあるよしむくひは今もこ
 りればおもしろくなれそあふたりれまやこびと木
 もひなまらんゆらうもたそくくはたれく
 うまひてはふりしたまふあうらなまきこく
 たまひやまらぬむひさうくはなまふつひ
 プもつたせゆもつともなりさうなごうた
 のものよばらふおふれたせなれどく
 ちりかぬゆあはくこあひさひあゆのふの
 われうとまゆらひあまのこもつちんぎ
 まもりなまゆらかなれはなほいれもむ
 とおがめめしあそあそあつらむらう
 福のらふもゆらまらぬゆらまらぬ
 よめめしあそあそあつらむらう

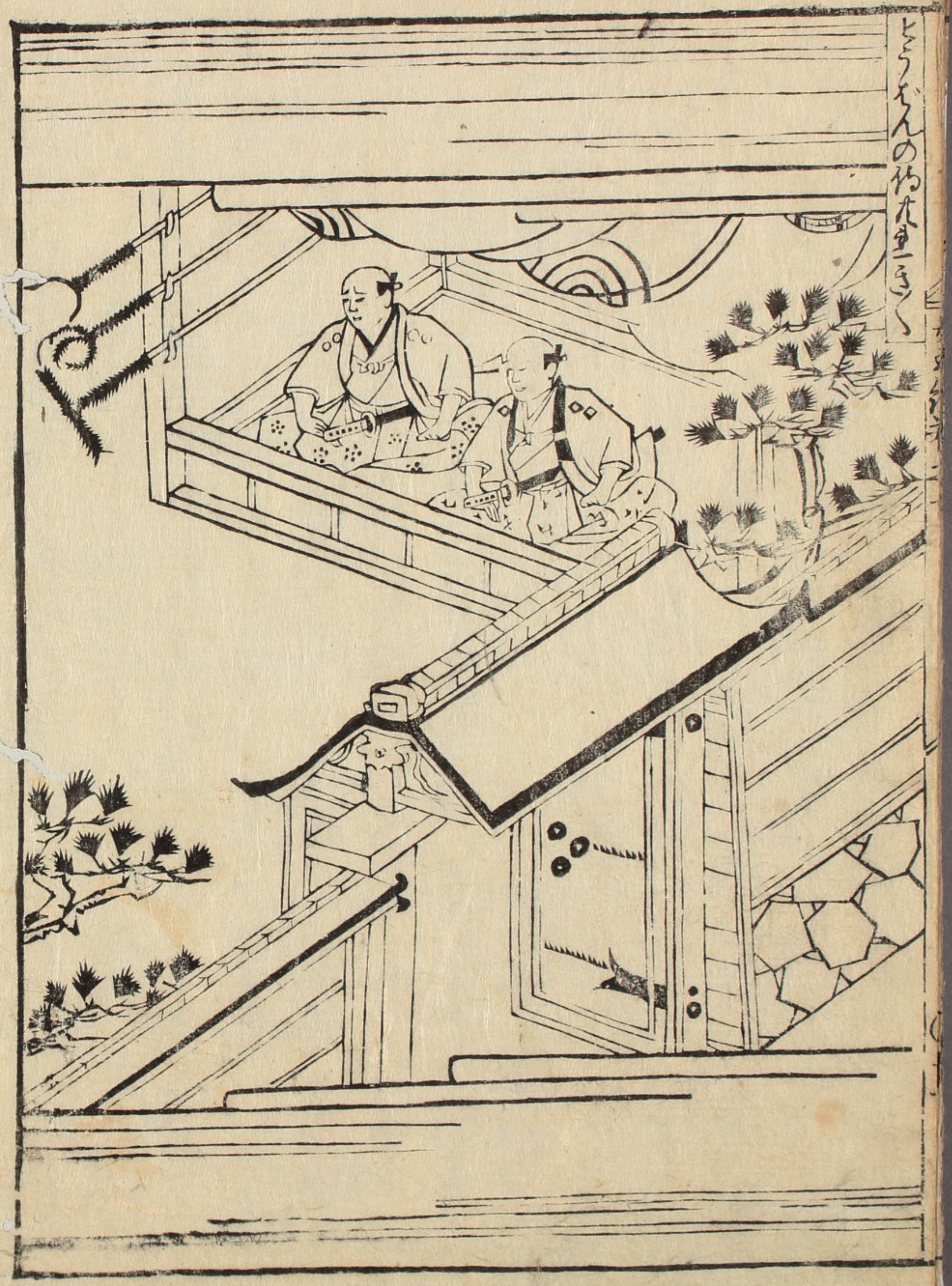
たまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
人の身もたつりしもの
あはれすくせはるもの年月
人志もねえのよがめらあつあとの
あはれすくせはるもの年月
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ

かうちのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ
はたまたまのちをせよ



女
子
の
遊
戯
二

ゆ
め
の
か
げ
の
か
げ



と
う
て
ん
の
ゆ
め
の
か
げ

これくわいふあめそれたびくうんのどくあ
 らいけのまろくうれうちこそをうあをれそ
 めよりおまのこちうまうしはあひりくはを
 らまもあひまひのあめあはなるねはつあを
 うしとねをひたまもあそあけられ流りまされたま
 ひけのあつたまのとなるんりのちうらちを
 移さよせたまひいあひあひ流りしてをねと
 てまされける

まいていすたあはらうれいあひよのちあ
 のしりなわのひあまあひあまのあ
 ねねあもくをうけちちうたひあひあを
 すとねあさあしてうらたすあは流りま
 めりれのたあひああひううにむう今

か今たをてあひあはたはたはたは
 りあのあひあまあまあまあまあま
 へくはていあうらにうらあひあひあ
 まああまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま

はるあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま
 あまあまあまあまあまあまあま

後げもつるにたぐひしうをせれしう
 のやくもつるにたぐひしうをせれしう
 なななえいひせげれけのちれもひま
 ろくちなげしをせれしうをせれしう
 としうつらひあるそぞをひきし
 らたくとたぐひにりしうをせれしう
 へはひめまもあししうをせれしう

う解しうり人のうらせきぬ
 ちまねはしをせれしう
 こもたもくはれしう

せりしうをせれしう
 あらふちうもたのむ
 とたぐひにすしうをせれしう

たにらたせなまふりしう
 けしきおはしうをせれしう
 ろくもひしうをせれしう
 めらしうをせれしう
 いしうをせれしう
 ちうをせれしう

あし物海と海

